

国際交流員ザブリーナ・リンのコラム

ドイツの有名な海賊って？ シュトルテベッカーだよ！



ドイツに海賊！？

皆さんはドイツに海があるのを知っていますか？あまりドイツに海のイメージはないでしょう。でも北ドイツには世界自然遺産になった海もあり、有名な海賊もいます！なかなかドイツと海がイメージとして結びつかないので、有名な海賊がいたことは日本人には知られていません。

この海賊の名前はシュトルテベッカー (Störtebeker) といいます。彼は14世紀に生きています。彼は様々な伝説が残されています。彼の生きた14世紀を含む13世紀から17世紀にかけては、北ドイツを中心にバルト海沿岸地域の貿易を独占し、ヨーロッパ北部の経済圏を支配したハンザ同盟と呼ばれる都市同盟

シュトルテベッカーの伝説

伝説によると、シュトルテベッカーはお酒に非常に強く、4リットルのビールジョッキに入ったお酒を一気に飲み干したということ。彼のビールジョッキはハンブルク市庁舎に展示されています。1842年のハンブルク大火の際に壊れてしまいました。「海賊」といえば金銀財宝などのお宝！シュトルテベッカーの海賊団が逮捕されたとき、船内に金・銀・銅がたくさん積みまわっていたそうです。現在もそのままドイツのリューゲン島やウーゼドム島には宝物が眠っているとされています。

が栄えていた時代でした。ドイツではリューベック、ハンブルク、ケルンなどがこの同盟に含まれていました。シュトルテベッカーはスウェーデン王に味方をしていたこともあって、私掠免許(民間の船が他国の船を攻撃することを国が認めた免許)でもってデンマークの船舶を襲い、デンマーク沿岸の都市を襲撃して海賊団を維持していました。他のハンザ同盟の船舶も襲い、北海、バルト海を中心に海賊活動をしてきたようです。気性の荒いシュトルテベッカーはとても恐れられました。イギリスのロビンフッドや日本の鼠小僧のような義賊としての一面もあったようです。

1401年にあった彼の処刑です。彼は、ハンブルクで100人の部下とともに処刑されたまうのですが、処刑(斬首)の前に「斬首後に自分が歩いた歩数の人数だけ部下を助けてほしい」と願いました。実際、首をはねられた後、11歩あるいたと言われていますが、結局願いは果たされず、捕まった海賊達は全員処刑されてしまったそうです。仲間思いだった彼の人柄を表すエピソードとして語り継がれています。

国際交流員JTBの「はっぴー」種 第14回 変わったデザート 「ミルヒライイス」を 作ろう！

ミルヒライイス(独Milchreis)というのを聞いたことはありませんか？お米を牛乳で炊き、シナモンで香りづけをしたり、フルーツ、ジャムなどと一緒に食べる温かくて甘い料理です。デザートとしてだけでなく、主食として食べる人も少なくありません。



- 日時 7月27日(土)午後3時
- 場所 きらら館調理室
- 定員 20名
- 参加費 300円(一般)
- 200円(国際交流協会会員)
- ※小学生未満は半額。お子さんは保護者同伴でご参加ください。
- 持ち物 エプロン、持ち帰り容器
- 申し込み期間 7月16日(火)〜25日(木)
- 問い合わせ先 生活安全課 ☎(40)5555
- ✉sashimotsuke@gmail.com

■人口と世帯(6月1日現在)
人口/60,233人(+23)、男性/29,976人(+13)、女性/30,257人(+10)、世帯数/22,252世帯(+36)

携帯電話
市ホームページ



TAKE FREE 広報しもつけを設置協力いただけるコンビニエンスストアを募集しています。ご協力いただける場合は総合政策課☎0285(40)5550 情報広報グループまでご連絡ください。